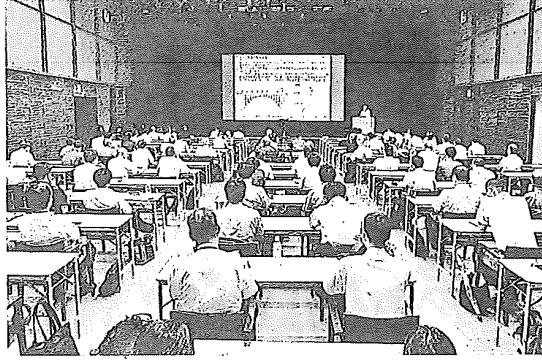


道路橋石橋の点検留意点学ぶ 九州地整ら講習会開く



九州地方整備局は6日、「令和5年度道路橋石橋の定期点検に関する講習会」を開催した。写真

真。講習会は、会場となった福岡市中央区の電気ビルみらいホールとともに、オンラインによる

ライブ配信も行い、全国の道路管理者や学識経験者、建設業・建設関連業の関係者ら約900人が受講。道路橋石橋の構造特性や現状、定期点検の留意点などについて学んだ。

主催は九州地整道路部。共催は（一社）九州橋梁・構造工学研究会、（二社）建設コンサルタツ協会九州支部。（一社）九州建設技術管理協会が後援した。

冒頭、主催者を代表して整備局の三保木悦幸道路部長があいさつ。道路橋石橋の点検や維持管理に関する国の取り組み等

を説明するとともに、この日の受講内容について「今後の石橋点検の参考にしてもらえれば」などとした。

講習会では熊本大学の山尾敏孝名誉教授が「道路橋石橋の構造特性と現

状」、九州地整九州道路メンテナンスセンターの猪狩名人センター長が「道路橋石橋における定期点検の留意事項」、建

コン協九州支部の藤本圭太郎氏が「道路橋石橋の定期点検に関する参考資

料に基づいた定期点検事例紹介」と題し、講演した。

このうち山尾名誉教授は、石造アーチ橋の構造上の特性、九州の道路橋石橋の現況などについて説明した。